

平成28年度 京都市立音羽中学校 「教育計画」

1 学校教育目標

○ 自ら学び、自ら考える力を持ち、豊かな心を持ち、

実践力のある、たくましい生徒の育成

～「音羽中学校に来てよかった」と思える生徒の育成～

2 めざす生徒像・教職員像・学校像

〔めざす生徒像〕

1. 自ら学び、自ら考える力を持ち、相互に高めあえる生徒

- ① 物事に興味・関心を持ち、主体的・意欲的に学ぶ生徒
- ② 自己を高めるため創意工夫し、知性や創造力をのばす生徒
- ③ 友情を育み共に励まし合い、磨き合うことのできる生徒

2. 心身ともに健康で、心豊かな生徒

- ① 違いを認め合い、自他の生命の尊厳を大切にする優しさと思いやりのある生徒
- ② 情操豊かで、優れた感性を持ち、礼儀正しい生徒
- ③ 自主・自律の心に富み、正しい判断ができ、実践力のある生徒

3. 実践力があり、たくましく生きる生徒

- ① 希望と勇気を持ち、粘り強く努力する生徒
- ② 勤労を尊び、積極的に自分の役割をやり遂げる生徒
- ③ 何事にも負けない強い意志と責任感を持ち、忍耐力のある生徒

短期的目標（平成28年度達成目標）

- （1）笑顔であいさつする生徒
- （2）課題意識を持ち、自ら学ぶ生徒
- （3）お互いを尊重し、支えあい、励まし合う生徒
- （4）自信を持って、いろんなことに挑戦する生徒

〔めざす教職員像〕

- 1. 専門職としての責務を自覚し、常に研究・研修・実践に努める教職員
- 2. 使命感をもち、社会の変化を見据え、生徒・保護者・地域の人々に信頼される教職員
- 3. 一人ひとりの子どもを理解し、寄り添い、生徒理解を深め、愛情を持って接する教職員
- 4. 学校の抱える教育課題を理解し、その克服に向かって職責を果たす教職員
- 5. 心身の健康に心がけ、教職員集団として自己の能力を発揮する教職員

〔めざす学校像〕

1. 環境が整備され、清潔で美しく落ち着いた学校
2. 自主的・積極的に活動に取り組む、活気に満ちた学校
3. 人間尊重の精神にあふれ、友情と信頼に満ちた明るい学校
4. 家庭や地域と連携を深め、人を大切にする心を育てる学校

* 本年度の音羽中学校「経営方針」

1. 「教育目標」「めざす生徒像」「めざす教職員像」「めざす学校像」を達成するために報告・連絡・相談を密にする中で教職員の意識改革を図るとともに、ミドルリーダーを中心とした創造的、組織的な学校運営を推進する。
2. 基礎・基本の定着を図るとともに、生徒が主体的に授業に取り組む学習指導法の工夫と研究に努める。
3. キャリア教育の視点から、総合的な学習の時間を設定することで、生徒が自分の夢や目標を持ち、自分の進路を切り拓いていけるような指導を行う。
4. 美しく楽しい学校、安心・安全な学校にするため、環境問題への意識と美化意識の向上に努め、生徒同士の仲間づくりや好ましい人間関係の育成に努める。
5. 学校行事・特別活動・道徳・総合的な学習の時間・生徒会活動等を通して、自主性・協調性・社会性を養うと共に、道徳心や連帯感を高める。
6. 家庭や地域社会の教育要求に応え、地域や家庭との連携を密にし、信頼される「開かれた学校づくり」を推進する。
7. 心豊かな生徒を育てるため、人権教育をより推進する。
8. 学校評価計画に基づいて生徒の実態や保護者の要望を把握し、評価結果から学校運営の検証と改善を行う。

<管理運営面>

1. 快適で美しく安全な教育環境を作るため、協力して教育環境の美化・整備に努める。
2. 効果的な教育活動推進のため、計画的に教材・教具の整備・充実・活用・開発・研究に努める。
3. 学校保健・安全の観点から、保健・安全教育の徹底を図ると共に、全員で協力して施設・設備の点検と安全管理の徹底に努める。
4. 学校運営の実行化を図るため、協力して主体的・積極的に校務分掌を遂行する。
5. 教育効果を一層高めるための学校教育予算の効率的配分と計画的な効果ある活用に努める。

<本年度の重点目標>

1. 全教職員が協力して自主的・積極的に教育活動に取り組む活力ある学校
2. 規範意識の育成を目指す生徒指導の充実
(「見逃しのない観察、手遅れのない対応、心の通った指導」)
3. 基本的生活習慣の定着に向けた取組の推進
(生徒会・部活動を中心とした生徒による自主的活動の推進)
4. 各教科・領域において、その目標を達成するために言語活動(思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力等、つけたい力を明確にした)を取り入れた授業の改善に努める。この活動を支援するために、図書館活用、ICT活用に積極的に取り組む。
5. 全国学力・学習状況調査 及び 学習確認プログラムの活用
(全国学力・学習状況調査 及び 学習確認プログラムの結果の分析による学力実態の把握)
(予習シート・フォローアップシートの効果的活用による基礎・基本の定着)
6. 命を大切にし、自分も仲間も大切にされているという実感が持てる心や態度を育てるために道徳教育の充実を図る。

7. 不登校生徒や困りを抱えた生徒に対する積極的な支援を図るとともに、生徒の活躍が充実する生徒会活動の活性化を進める。
8. 生徒指導・学習指導の課題克服に向けた小中一貫教育の連携を推進する。
9. 学校運営協議会の組織を見直し、開かれた学校づくりを推進する。
10. 創立50周年事業の成功